



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10) 例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成26年2月18日(火) 第2663回 例会 (本年度第27回)

3月4日(火)	理事会 クラブフォーラム② 佐々木喆彦君
3月11日(火)	うどん打ち家族例会
3月18日(火)	職場訪問例会 東北電力鶴岡営業所様
4月1日(火)	第11回理事会 会員スピーチ 上野欣一君

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

鶴岡ロータリークラブ
ホームページ



会長挨拶

嶺岸 禮三 君

連日冬季オリンピックで日本人選手の活躍が報じられております。今回の大会は、若い人の活躍とベテラン選手の奮闘が際立っているように見えます。山形県小国町のスキー場で練習を積んできた平野歩夢選手が銀メダルを獲得しました。弱冠15歳の若者です。

それにしてもこの2月という時期にソチというロシアの都市は時折半そで姿で人々が行きかう様子が、テレビを通して見受けられます。極寒の地というイメージが全くなく、競技場の雪も人工のものだそうでいろいろ驚かされています。

さて、鹿児島西RCと、鶴岡RCは、次年度の丸山会長の時に兄弟盟約50周年を迎えます。クラブでは、樋渡美智子君を委員長に特別委員会を設置しています。この委員会で鹿児島西クラブの会員から申し出のあった案件について動いておりましたが、それがこのほど一度白紙に戻す旨の連絡を長柄会長より頂きました。計画は庄内の白い花を咲かせる桜の木を鹿児島の庭園に植えるという壮大なもので、樹木の専門家である塚原先生と塚原がバナー年度事務局長をお務めになった佐藤友行君が目ぼしい桜樹を探していました。計画が鹿児島西クラブの理事会承認を得たものではなかったため、今回一度白紙に戻すという決定がされたと聞いております。ご尽力いただいた関係者にはお詫び申し上げますと共にご理解を賜わりたくお願い申し上げます。

幹事報告

小林 健郎 君

○ガバナーエレクト事務所

会長エレクト研修セミナー(PETS)のご案内

日 時:3月15日(土) 16日(日) 9時~登録

場 所:東京第一ホテル鶴岡

登録料:10,000円

「今年度 鶴岡青年会議所の活動」

鶴岡青年会議所 理事長 今間 智寛 君

公益社団法人鶴岡青年会議所
2014年度第48代理事長今間智寛です。昭和49年9月27日生まれ、現在39歳です。今年が卒業の年度で、通常であれば今年で卒業ですが、嬉しいことにボーナスイヤーとして、来年1年間も直前理事長で居残りになります。仕事は、両親の経営する(有)今間新聞舗に勤めております。また、趣味はマリッジジェット(水上オートバイ)をやっております、かれこれ14年くらいになります。今のジェットスキーは馬力が約300馬力くらいあり、0~100キロが3秒くらいと言う早い乗り物で、いちど乗ってしまうと止められなくなってしまいます。乗ってみたいと言う方は、私に連絡いただければ体験する機会を提供いたします。是非ご連絡下さい。



今年、鶴岡青年会議所では「自信と愛と志 ~果断に挑戦・行動しさらなる地域の可能性を見つけよう~」をスローガンに掲げて、正会員82名でスタートいたしました。

また、昨年度からは社団法人から公益社団法人に法人格を移行しております。何がかわるかといいますと、まず、全体の収入の50パーセント以上のお金を公開例会等の公益的な事業に使用しなければいけなくなります。管理費が非常に多く、公益事業に50パーセント以上出資するのは非常に難しいのですが、花火大会の火薬費などを公益の事業費として青年会議所の会計に組み入れており、公益比率をクリアしております。

公益法人格を取得してからは、鶴岡青年会議所の事業を3つのカテゴリーに分けて事業を行っております。1つは公開例会などを通して地域社会の健全な発展に

出席報告

会員数	38名
出席	23名
出席率	65.71%
前回確定出席率	71.42%

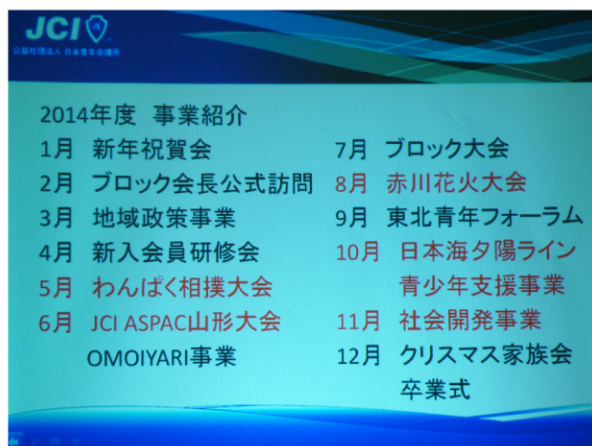
RI会長 ロンド・バートン

地区ガバナー 新関 彌一郎

■会長/嶺岸禮三 ■副会長/越智茂昭 ■幹事/小林健郎 ■会長エレクト/丸山隆志
■会報委員会/嶺岸禮三・本間 厚・石田 雄・丸山隆志

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

寄与することを目的とした「地域発展推進事業」。2つ目は社会奉仕事業や児童、青少年の健全育成に寄与することを目的とした「青少年育成事業」。3つ目はその他として会員の知識の向上や、教育の向上、会員同士の親睦を深めることを目的とした「会員資質向上事業」があります。花火や講演会等は1に、わんぱく相撲大会などは2に分類されます。



2014年度 事業紹介	
1月 新年祝賀会	7月 ブロック大会
2月 ブロック会長公式訪問	8月 赤川花火大会
3月 地域政策事業	9月 東北青年フォーラム
4月 新入会員研修会	10月 日本海夕陽ライン
5月 わんぱく相撲大会	青少年支援事業
6月 JCI ASPAC山形大会	11月 社会開発事業
OMOYARI事業	12月 クリスマス家族会
	卒業式

5月17日開催のわんぱく相撲鶴岡・田川場所ですが、これは東京JCが主宰しております、わんぱく相撲全国大会の地区大会にあたる大会になります。鶴岡に関しても、毎年300名以上の児童が大会に参加しております。1～3年生までのふれあい相撲教室や4～6年生までの両国の全国大会をかけた本大会を開催しています。また近年女子相撲の人气が高まっております、昨年からは女子相撲大会も開催しております。女子相撲は数年後の国体種目に認定されることで、そちらも踏まえて開催しております。

続いて、ASPAC山形大会です。ASPAC大会とは、アジア太平洋地域の会議ということです。アジア地域はもとより、世界、国内からも多くのJCメンバーが山形にやってきます。この大会では、山形の豊かな文化、悠久の歴史、美しい自然、そして人と人が織りなすコミュニティーや郷土愛をアジア地域や全国のJCメンバーから触れて頂く機会にしたいと考えています。

8月16日には第24回赤川花火大会が開催されます。昨年から開催日を一週間ずらして、8月第3土曜日に開催しております。開催日に関しては「感動日本一」を目指す以上最高の花火師さんをお呼びたいという思いで、開催日を変更させていただきました。お昼の全国放送「ひるナンデス」で、「行ってみたい花火大会」全国第一に輝き、番組が放送された時点で、既に升席が売り切れていましたが、その後も問い合わせの電話が絶えませんでした。また、鶴岡市の観光に関しても軒並みお盆休みは売上が良かったというお話を頂いています。

次に昨年からは静岡を代表する夏のお祭り、「荘内大祭」「山王、おいやさ祭り」とも連携をし、「鶴岡お祭りウィーク」を立ち上げ連携し、鶴岡の夏のお祭りのPR

活動も行っております。

10月には第26回日本海夕日ラインシンポジウムを開催いたします。前回、鶴岡で開催したのが、第17回の時でしたので、実に9年ぶりの開催になります。国土の均衡ある発展を目指し、運動を展開してまいります。また日沿道がもたらす、沿線地域の活性化や企業誘致、雇用の創出や災害時の緊急物資搬送ルート確保、緊急時の医療施設での搬送時間の短縮など、その他にも地域の魅力づくりの提案なども行ってまいります。

そして、最後に昨年経験した希望の光プロジェクト2013です。2011年3月11日に東日本大震災が発生した時、我々青年会議所メンバーは毎月のように被災地に炊き出しに行っておりました。その時に地元の方から震災があつて子供たちが楽しみにしていた修学旅行が中止になり、子供たちががっかりしていたという話を聞きました。また震災以降、子供たちから笑顔が消えたということも聞きました。それなら自分たちが住む鶴岡に遊びにきて、自分たちがやっている赤川花火大会を見に来てくださいと話しました。それが最初でした。1回目は花巻と南三陸の子供たち、2回目は福島の子供たち。そして3回目となる昨年は岩手県の三陸海岸地域の子供達150名を招待しました。

最後に、本年も鶴岡青年会議所はメンバー全員が志を高く持ち、意気あふれ、活気あふれる鶴岡を創造してまいります。今後ともご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

今間 智寛 君(鶴岡青年会議所 理事長)

◎メイクされた方

藤川 享胤 君 塚原 初男 君 加藤 亨 君
佐藤 友行 君

スマイル 😊

阿部純次君 2月1日の荘内日報「人」欄に掲載されました。もう5年は頑張ります。

佐藤詩郎君 全国日産自動車販売会社124社中お客様満足度調査13年度全国一位を獲得できました。庄内地域に豊かなカーライフの提供を継続していきます。

藤川享胤君 今間さんの息子さんがJCの理事長になられてその成長をうれしく思います。卒業したら当クラブに来てください。待っています。

嶺岸禮三君 今間理事長スピーチありがとうございました。